自らの生き方を切り拓く 基盤となる資質・能力の育成

~ふるさとに学ぶ小中9年間を見通した探究的な学習をとおして~

安芸太田町立加計中学校区

- 1 はじめに
- 2 児童・生徒の実態
- 3 取組と実践
- 4 3年間の取組で大切にしてきたこと
- 5 今後に向けて

1 はじめに

- 〇児童・生徒実態:素直で温厚
- 〇 知識構成型ジグソー法による協調学習 「主体的・対話的で深い学び」の実現
- OICT・LAN環境の充実





2 児童・生徒の実態

【強み】





(言われたことは、まじめに取り組む)

・思いやり

(受容力、人のことを気にかける、他人肯定力、助け合い、人へのフォローなど)

【弱み】



- 自分で考えて動く力

(先のことを考えて動く力、先を見て自分で考えて動く力)

- やり抜く力

(粘り強さ、耐える力、あきらめない力、忍耐力、面倒くさ がらずにやり切るなど)

- 基礎学力の定着

3 取組と実践

〇資質·能力の 再設定



3 取組と実践

探究的な学習の今年度の取組ポイント

- 〇 既定路線での実践をやめてみよう!
- 〇 活動ありきではなく、

まずは自分たちで問いを立てることから

O ゲストには

児童・生徒自身の求めと行動で、出会わせよう!

実践【R3】加計小4年「太田川大冒険」

【予想】 太田川には魚や生き物がたくさんいるだろう。

•

【活動】 川に行ったら魚や生き物がいなかった。

1

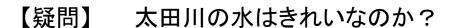
【疑問】 太田川は汚いから生きものがいないのではないか。寄生虫のせいではないか。



【活動】 太田川漁業組合の方「川は汚くなっている」



太田川河川事務所の方と行った水質調査「太田川はきれいだ」









実践【R4】加計小5年「太田川のまわり 加計小5年調査隊」







月ヶ瀬温泉(JOCA×3) 調べ隊 JOCA×3代表(月ヶ瀬温泉)に会う



インタビュースキルを身に付ける!



学校周辺の興味関心を出し合い、自分たちで探究テーマ決定!!



河川敷の活用 方法考え隊 太田川の水を飲み隊

それぞれのグループでゴールの設定





太田川河川敷 環境問題考え隊

地域のために頑張っている人がたくさんいるということに気付き、自分もその力に なることができないかと考えることができる!!



実践【R5】加計小3年「野菜のう家ちょうさたい」

安芸太田町の畑では何を作っているのだろうか?

社会科との関連



農家の方へインタビュー、さつまいもの苗植え体験



農業を仕事にしている人はどんな思いで作っているんだろう?



野菜を育てている人や販売している人へインタビュー



国語科との関連

学んだことを新聞にして、たくさんの人に知ってほしい!









ミッション「大人も子供もまるごとハッピー」を実現するために、地域の野菜を使った お菓子を作り、お世話になった地域の方へ食べてもらう!レシピを公開する!

実践【R3】 加計中2年「働くことの意義」

宝くじで10億円当たったら、あなたは働かなくなるのか。 働かないと答えた生徒は1人



【疑問】「お金があるのに、なぜ人は働くのか?」



【活動】 身近な人へのインタビュー



【疑問】 本当かなぁ。身近な人だけではない意見も知りたいな。



【活動】 職場体験を予定していた方々へのインタビュー



私の将来の夢 作文





実践【R4】加計中1年「AKIOTAKARAを守ろう ~SDGsを通じて私たちにできること~」

安芸太田町のAKIOTAKARAを探そう!



【活動】 実際に町へ出て探し、写真を撮る

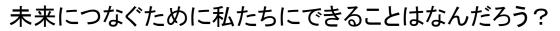


未来につなぎたいAKIOTAKARAを決める



【分析】

【疑問】 AKIOTAKARAを守るために何を残す?





【活動】

未来につなぐために私たちにできること



チームよしお

あんこ体操

キャピキャピチーム







AKIOTAKARAを守るためには、「人と人がつながる」ことが大切だということに気づき、企画し実行する!!

実践【R5】加計中2年

「「AKIOTAKRA」で地域や人々を豊かにしよう〜模擬会社設立!〜」



商品を開発して販売したい!



【活動】 地域に出て、商品を調査。アンケートの実施。



【分析】 商品サンプル



たくさんの人に買ってもらうための価格はどうやって決める?



商品を作ってもらう企業へ交渉するには?



【疑問】

販売当日に向けて 動画作成・ポップ作成・販売練習







PC台

名札

3つの商品を販売することができた!

求める

「やってみたい!」からの単元開発

子供たちの「やってみたい!」という思いや願いをもとに単元を開発する。

子供たちは、地域のために、未来のために自分たちに何ができるかな考えて活動する

るかを考えて活動する。



子供たちは失敗から学ぶ



子供たち自身がつくり出した探究的な学習だからこそ、たくさん失敗する。

思い通りにいかないこともたくさんある。だからこそ新しい発見や次の学びにつながる。







自分事としてとらえる

子供たち発信の取組だからこそ、自分事としてとらえ、最後までやり抜く学びになっていく。

取組の過程を子供自身の言葉で語ることができる。







ファシリテートカの向上

指導者は、子供たちの興味関心を新たな疑問につなげ、子供たちが考えたゴールを見据えてサポートする。

他教科との関連を意識しながら学びを支える。





考える

小中連携の強化

小・中それぞれの授業を参観し、教職員全員で協議する。 校種・学年を越えたグループ協議を行うことで、小・中9年間の 学びが共有でき、より深い学びにつながる。





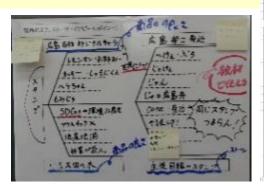
振り返りの充実



ICTを活用して学びの足跡を取りためる。それを使って子供たち

自身が資質・能力を振り返り、自分の言葉で語る。

指導者は、ゴールではなく取組過程を評価する。



- JC2- D1's		11.5	※養蛇・・食をはてきることをみつけることにている。						
[#MG			会会を一共会の考えを含り機能的に動物に の数ま・・及りを発見や止尾を受け入れ、含力して動物に 対象が強さ、可能は息素性、含金化できることを含ったとしても、						
					nwa.	ne.	25.10	本場の投資で分かったこと。長台で、配荷に振ったこと	か有て前についた 実施的とCD-SD
						1000	HOSSELE .	BAUMANOMEN-VINASLEPAT, NO MINATERIA PAGILANTON CANTAL	m m
2	68160	200m年終日 祖外学者の記 者に	現の選択の見まり、生まれば高いのからにいきますか こともあったので質性の基準とのかってみませるかと 増います。	0.6					
- 2	6,3150	66388H 57668 [RP78]	mbritaktarosacostostastatue. Nur. maranotosacuele.	286					
	6,5318	1,842	成を強いを表え通りたし、しい者によう続きできまた むてまからなです。	1.6.8					
9	éAssu	表面の表面: 日本の名のは 日本の日本の名 本の日本の名 トの本の名							
-	5.4340	Protest T		N F S C					

5 今後に向けて



これまでに学んだ知識や経験を生かす 子供たちの思いや願いを大切に学びをつ なげていく





